

人件名	脳研究所 細胞病態学分野 ポスドク研究員の公募
機関名	新潟大学
機関または部署 URL	http://www.bri.niigata-u.ac.jp/
部署名	脳研究所
機関種別	国立大学
公募の URL	http://www.bri.niigata-u.ac.jp/
求人内容	<p>本研究所では、細胞病態学分野（三國貴康 研究室）のポスドク研究員の選考を行うため、下記のとおり公募をいたします。</p> <p>当研究室では、学習・記憶の生理と、発達障害の病態のメカニズムを研究しています。生体脳でのゲノム編集、二光子イメージング、電気生理学、分子生物学等の先端技術を駆使して、以下の研究課題に取り組んでいます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) マウスの生体脳内での情報入力・統合・出力の可視化ツールの開発と応用 2) 神経回路の可塑性の生理と病態のシステムレベルでの理解 3) 生体脳内での機能分子の探索、イメージングおよび操作 <p>上記の研究に情熱を持って取り組める若手の研究者を募集します。また、イメージング、電気生理学、分子生物学の分野での実績がある場合は歓迎しますが、意欲的に新しいことを学びたいという方はこの限りではありません。参考論文は、下記の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Mikuni et al., Neuron. 2013; 78(6):1024-35. 2. Mikuni et al., Cell. 2016; 165(7):1803-17. 3. Nishiyama*, Mikuni* et al., Neuron. 2017; 96(4):755-68. <p>所属 新潟大学脳研究所細胞病態学分野 職名・人員 研究機関研究員（ポスドク研究員） 1名 採用予定日 2019年7月16日以降の出来るだけ早い時期 応募締切日 2019年6月21日（金）必着 (応募者多数の場合、締切ることがあります。)</p>
研究分野	<p>大分類 ①総合生物 ②生物学 ③医歯薬学</p> <p>小分類 ①神経科学 ②生物科学 ③基礎医学</p>
職種	研究機関研究員（ポスドク研究員）
勤務形態	非常勤研究員（2021年3月31日までの任期）。2021年4月以降は、能力、勤務成績、予算状況等により更新可能。
勤務地	北陸・甲信越 - 新潟県
応募資格	<p>(1) 博士の学位を有する者（学位取得見込みを含む）</p> <p>(2) 採用年度の4月1日時点で満35歳未満の者</p>
待遇	国立大学法人新潟大学非常勤職員就業規則による
募集期間	2019年6月21日（金）必着

<p>応募・選考・結果 通知・連絡先</p>	<p>提出書類（全て各1部）</p> <p>(1) 履歴書（様式自由 ただし、写真添付のこと）</p> <p>(2) 業績目録（様式自由 ただし、著書、原著、総説、学会発表、競争的研究資金等の取得状況、学会賞その他受賞歴を区分して記述すること。）</p> <p>(3) これまでの研究の概要及び採用された場合の研究の抱負（様式自由 A4 1～2枚程度）</p> <p>(4) 候補者をよく知る照会者（2名以上）の氏名、連絡先</p> <p>その他</p> <p>(1) 封筒に「「細胞病態学分野」人事応募書類在中」と朱書き願います。</p> <p>(2) 提出いただいた選考関係書類は返送いたしませんので、御了承願います。</p> <p>(3) 選考過程の問い合わせには一切応じません。</p> <p>(4) 新潟大学では、男女共同参画推進室を設置して、男女共同参画の視点に立った教育・研究・就業環境の整備を推進しており、公募においても女性の積極的な応募を歓迎します。</p> <p>応募書類送付先 〒951-8585 新潟市中央区旭町通1-757 新潟大学医歯学系脳研究所事務室庶務係 宛</p> <p>(5) 電子メールでの応募も受け付けます。「提出書類」の(1)～(4)の書類をPDFファイルにしたものを電子メール添付の上、「応募書類送付先」の脳研究所事務室庶務係（E-mail: noukenshomu@adm.niigata-u.ac.jp）にお送りください。その際、メール件名に「細胞病態学分野応募書類」と明記してください。</p> <p>(6) 書類選考を通過した者は面接選考を行う場合があります。</p>
添付書類	
備考	
Web 応募	